

2010年5月20日
国際紙パルプ商事株式会社

東京本社ビルにて屋上緑化を実施

当社は、ビジョンGIFT+1を進めるにあたり環境貢献のひとつとして東京本社ビル屋上を緑化いたしました。これにより都市部のヒートアイランド現象の緩和、及び省電力化によるCO₂の削減を目的としています。また、当社屋上庭園の特徴として菜園を併設しており、収穫物を社員食堂にて試食することが出来ます。これにより社員一人一人が環境について意識することを目指しています。

芝生の緑も色づき始めた5月20日、当社が協賛している環境アスリート協会より元巨人軍の中畑清氏、近隣の明石幼稚園から園児らを招き、オープニングセレモニーを行いました。中畑氏にちなみバットの素材となるアオダモの植樹を行いました。また、園児と当社社員で紅く実った苺を収穫・試食し、園児も楽しみながら緑とふれあいました。その後中畑氏、同協会理事の柏氏、当社会長の鈴木による環境に対する鼎談を行いました。この模様を6月発行のCSRレポートにて特集いたしますのでご期待下さい。

環境アスリート協会は、“スポーツを通して自然と触れ合い、極限で闘うアスリート達のオフタイムを環境貢献に繋げる”活動を目的に、王貞治氏などスポーツ界著名人の賛同を得て発足しました。

